

二夕 日刊 磐城時報

磐城石城郡平町新田十四番地... 電話七五五番

初めての明治節を迎へ

謹みて大帝の偉業を憶ふ

明治節の設けられた由來

磐城中学校長唐土齊治氏談

明治天皇の御盛徳御偉業は今十五日の帝國議會に各派一致のいものがあり、從つて之が匡正...

初の日王政復古の大業を樹てられ開國進取の國是を定め給ひ、立憲為政の洪範を垂れ...

天職は平和を保持し文明の至治を指導扶植するに在る事を世界に知らしめ給ひし事は其の最も大なる事である、かゝる聖天子の御盛徳御偉業を永く紀念し...

大正天皇御崩御と共に 明治天皇が廢止になつたたの本年あるが、この度は諒閣中として...

三日月明治節當日午前十時より午後八時までは、今日午前八時...

神官出仕して御鎮座記念祭を舉行することとなつた、同日から特に三日間夜の十時までの参拜を許可する...

十一月三日は初の明治節である、神社に於て午前九時から執行さ...

菊花薫る三日 初めての明治節 平町各學校の催はし

菊の薫るは、國を擧げて奉祝気分を各々共々計劃して、今年に於ては諒閣未だ明けず、祝ひ...

明治節の奉祝 縣から移牒 明治節奉祝の方法については、初めのことでもあつたので、宮内省より通牒に基いて...

宣傳ビラ撒布 明治節奉祝の 宣傳ビラ一萬五千枚を作製し、平町に撒布する事になつた。

靴屋の悪事 伊達郡福岡村生れ実戸定吉(二十八)は、一日午前十時頃平町第二小學校に至り、内郷村小島から運動する訓練某氏の靴修繕を依頼されたのを横領して賣却し同夜平町南町飲食店福富方で遊興費消した事、署に發覺二日朝半署に捕はれた。

電話七五五番 滋養洋生菓子 特製パン一式卸小 平町二丁目 (百七銀行支店前)

永野 キャンデー 御用の節は電話を御利用 被下度多少に拘はらず早速御届け致します

口腔衛生の 映畫と講演 東京市麹町區中山文化研究所クラブ館講義部主催の口腔衛生宣傳活動寫真並に講演會は來る十九日午後五時半から平町平劇場 開演する...

社告 三日 明治節大祭祝日につき本紙休刊也

磐城時報社

# 節 治 明 迎 謹

<p>木村清治</p>	<p>山崎與三郎</p>	<p>石城郡内郷村 磐城炭礦株式會社礦業所</p>	<p>石城郡平町 金山崎合名會社</p>	<p>小田炭礦株式會社</p>	<p>石城郡湯本町 入山採炭株式會社坑務所</p>
<p>平町 中野甲藏</p>	<p>東部電力株式會社平營業所 所長武田精一</p>	<p>白井一郎</p>	<p>平製氷株式會社</p>	<p>好間村 小田吉治</p>	<p>石城郡銀行組合</p>
<p>石城郡選出縣會議員 (イロハ順)</p> <p>若松美三 野崎滿藏 山崎吉平 古川傳一 鷺清昇 鈴木辰三郎</p>	<p>平町五丁目 釜屋商店 諸橋久太郎</p>	<p>四倉町銀行會社組合 株式會社四倉銀行 四倉電氣株式會社 磐城セメント會社四倉工場 磐城銀行四倉支店 萬年瓦工業株式會社 四倉運送株式會社</p>			